

2019年3月19日

【報道関係各位】

株式会社ベネッセ i-キャリア

富士通株式会社

ベネッセ i-キャリアと富士通、 大学 IR 支援のサービス提供をスタート ～学修成果の可視化により、大学の経営や教育改善に貢献～

株式会社ベネッセ i-キャリア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：原野司郎、以下「ベネッセ i-キャリア」）と富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中達也、以下「富士通」）は、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のために学内データを分析し、改善施策立案を行う等の「大学 IR（Institutional Research）」分野において、両社で協力してサービスの開発・提供に取り組むことで合意しました。本合意に基づき、両社はこのたび、大学入試や就職支援の改善に活用できる 2 種類の分析用の管理画面機能の提供を開始します。

【両社協力の背景】

昨今、大学においては、データに基づいて大学経営や教育の改善を行う「大学 IR（Institutional Research）」への取り組みが急速に広がっています。2018 年末に中央教育審議会がまとめた答申（「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン」）でも「教育の質の保証と情報公表」の重要性がうたわれています。しかし一方で、そのベースとなるべき「学修成果の可視化」については、現状は学内の一部のデータを活用して分析を実施している大学がほとんどであり、分析結果から得られる知見は限られたものになっています。

ベネッセ i-キャリアは「GPS-Academic（問題解決力を測定する学生向け検査）」「大学生基礎力レポート（学生意識調査）」「GTEC®（英語の 4 技能を測定する検定/Academic タイプ）」（※1）等、学修成果を可視化するアセスメントを提供しており、全国約 360 大学、年間約 26 万人の学生が受検しています。教職員の方には「学生の実態を客観的に把握し、学内の取り組みの PDCA を回すための材料」として、学生には「今すべきことを認識し、自らの成長に向けた行動を起こすきっかけ」として、ご活用いただいています。

また、富士通は、豊富な実績がある幅広い大学業務ソリューションを提供しており、大学におけるデータ活用基盤を構築するノウハウを有しています。2016 年度からは、学内データを効率的に集約、統合、分析し、教育・経営の改革に寄与するデータ活用基盤「FUJITSU 文教ソリューション Unified-One（ユニファイドワン）統合データベース」（以下、「Unified-One 統合データベース」）を提供してきました。

このたび、ベネッセ i-キャリアの年間 26 万人の学生に実施しているアセスメントでの結果分析の知見（※2）と、自学内のデータを収集・統合する富士通の「Unified-One 統合データベース」を組み合わせることで、学修成果の可視化や、他大学との比較・評価が可能となり、大学 IR 活用の効果を飛躍的に向上させます。まずは、第一弾として、入学者受入れの方針を検証する管理画面機能「AP（アドミッション・ポリシー）ダッシュボード」（※3）と、卒業認定・学位授与の方針を検証する分析ツール「DP（ディプロマ・ポリシー）ダッシュボード」（※4）を、本日より販売開始します。今後ダッシュボードについてはさらなる機能追加を行い、大学の経営改善や教育の質向上に貢献していく予定です。

※1：GTEC®は、株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。

※2：実施するアセスメントに関する個人情報、学生が所属する各大学に帰属します。本システムによる分析主体は各大学です。

※3：AP（アドミッション・ポリシー）とは、各大学、学部・学科等の教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容などを踏まえ、どのように入学者を受け入れるかを定める基本的な方針であり、受け入れる学生に求める学修成果、(1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力等の能力、(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度といった「学力の 3 要素」を示すもの。

※4：DP（ディプロマ・ポリシー）とは、各大学、学部・学科などの教育理念に基づき、どのような力を身に付けた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の学修成果の目標ともなるもの。

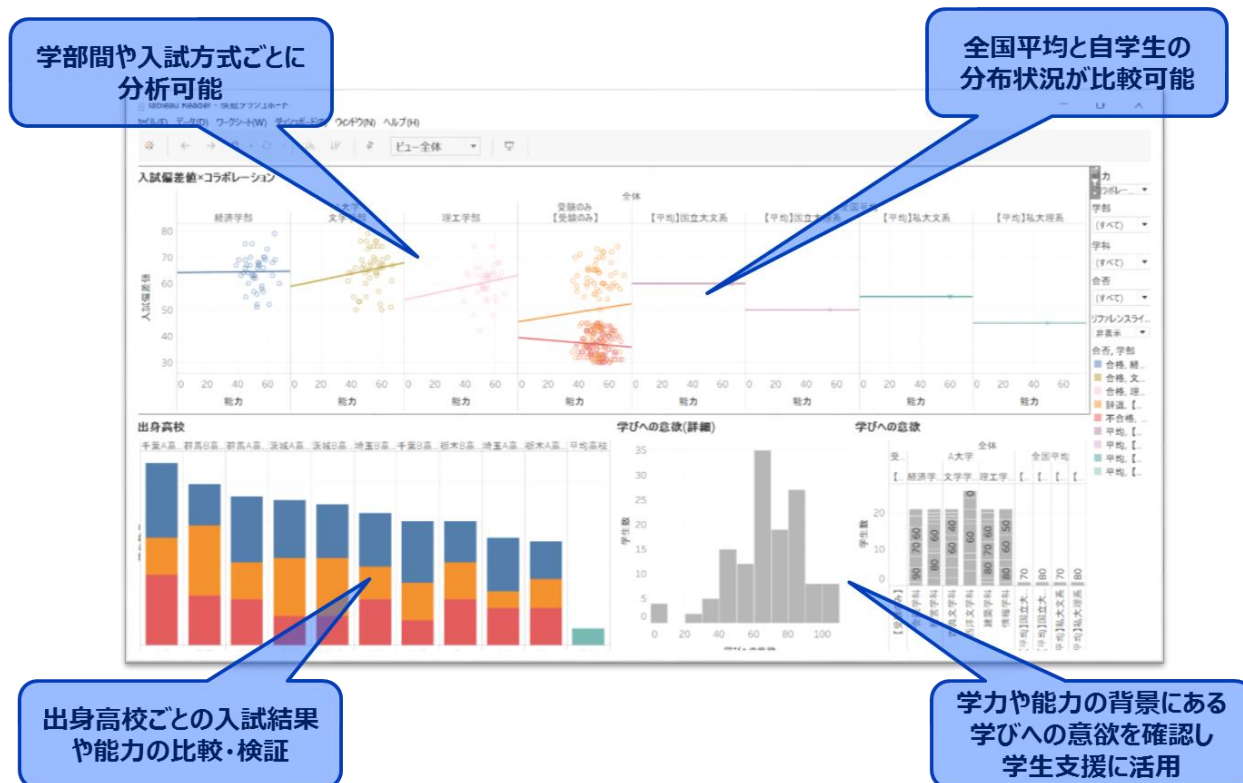
【提供サービスの特長】

アセスメントデータと学内データを組み合わせることで、大学入試や就職支援の改善に役立てることができる2種類の管理画面機能「AP ダッシュボード」と「DP ダッシュボード」を提供します。

1. 入学者受入れの方針を検証する「AP ダッシュボード」

毎年の入試データとアセスメントデータの組み合わせにより、各大学がアドミッション・ポリシーとして求めた学生を獲得出来ているかどうかを、学部や出身校などの観点から多角的に検証できます。これにより、入学の選抜基準や、入学後の具体的な学生支援を検討可能です。

■ 「新入生把握」ダッシュボード 【アドミッション・ポリシーの検証】



2. 卒業認定・学位授与の方針を検証する「DP ダッシュボード」

学生の就職情報や成績データとアセスメントデータの組み合わせにより、各大学がディプロマ・ポリシーで示した資質や能力を学生が習得できているかを多面的に検証できます。これにより、就職支援の改善だけでなく、カリキュラム改善のための検討材料とすることが可能です。

【各社役割】

株式会社ベネッセ i-キャリア	富士通株式会社
・アセスメントの提供	・「AP ダッシュボード」「DP ダッシュボード」の提供
・ダッシュボードを用いた教学マネジメント支援	・学内外データの効率的収集、データ統合支援

【本サービス提供目標】

2020 年度末までに 100 大学に提供

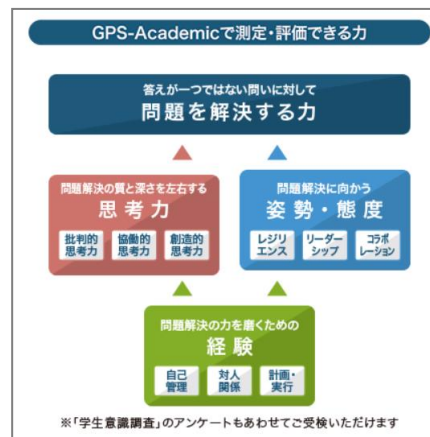
＜ご参考＞

【ベネッセ i-キャリアのオンライン型アセスメントについて】

・GPS-Academic

答えが1つではない問いに対して、協働して問題を解決する力を多面的に測定できるオンライン型のテストです。

- * 学部共通で保証すべき汎用的スキルを測定します
- * 音声や動画を用いた出題形式で、日常シーンでの思考力が測れます
- * スコア型の絶対評価で、成長を可視化できます
- * 客観評価と主観評価のギャップを可視化できます
- * 受検後、早期に成績票を確認できます
- * 受検結果を、就職準備・就職活動に利用することができます
- * 大学内、自宅受検の両方に対応しています



・ GTEC® (Academicタイプ)

「聞く」「読む」「書く」「話す」の4つの英語コミュニケーションを測定できるオンライン型のテストです。

- * 英語4技能でのコミュニケーション力を測定します
- * スコア型の絶対評価で、成長を可視化できます
- * 短時間、早期に成績表を返却いたします
- * 大学内、自宅受検の両方に対応しています



【関連サイト】

ベネッセi-キャリア GPS-Academic :

https://www.benesse-i-career.co.jp/gps_academic/

ベネッセi-キャリア GTEC® (Academicタイプ) :

<https://www.benesse.co.jp/gtec/top.html>

富士通 大学 IR :

<http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/education/campus/management/>

【お問合せ先】

株式会社ベネッセ i-キャリア 教育事業本部 TEL : 03-5320-1299 (大学関係者の方はこちらへ)

受付時間 : 9時30分~17時30分 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通コンタクトライン TEL : 0120-933-200 (一般のお客様はこちらへ)

受付時間 : 9時~17時30分 (土・日・祝日・年末年始を除く)

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ベネッセホールディングス 広報・IR部 齋藤 宮本 萩澤 TEL : 042-357-3658

富士通株式会社 広報IR室 桑原 平沢 TEL : 03-6252-2174